

お知らせ

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災



国土を**整え**、全力で**備える**
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

記者発表資料

令和6年10月22日

同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和6年度 地震・津波対策訓練を実施します ～ 南海トラフ巨大地震に備える ～

今回訓練のポイントは以下のとおりです。

- ① 災害対策用ヘリコプターの自動発進による発災直後からの被災報告
- ② リエゾン派遣やTEC-FORCE派遣など管内自治体への支援及び情報共有
- ③ 通信途絶を想定したCar-SATやスターリンクによる情報伝達訓練
- ④ 津波による浸水を想定した迂回路設定による調査・復旧活動
- ⑤ 広島市水道局と連携した給水支援
- ⑥ 災害発生を想定した建設機械の遠隔制御

○ 訓練日時 令和6年10月25日（金） 9：30～15：00

○ 訓練場所

- ・ 本 局（災害対策本部） 広島合同庁舎2号館8階災害対策室
- ・ 事務所等（災害対策支部） 管内の各事務所および管理所内に設置

○ 主な訓練内容（別紙「3. 主な訓練スケジュール」を参照）

○ 取材対応 （別紙「4. 取材について」を参照）

○ 問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号（082）221-9231（代表）

（担 当） 総括防災調整官
防災室長

おおつか
大塚
のりまつ
乗松

たかし
尚志
こうせい
晃生

（内線2119）
（内線2151）

訓練概要

1. 訓練参加機関

【中国地方整備局】 本局、23事務所（河川・道路・港湾空港・営繕ほか）および5ダム管理所

【県、政令指定都市、市、港湾管理者】 中国5県（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）、政令指定都市2市（岡山市、広島市）、境港管理組合、呉市

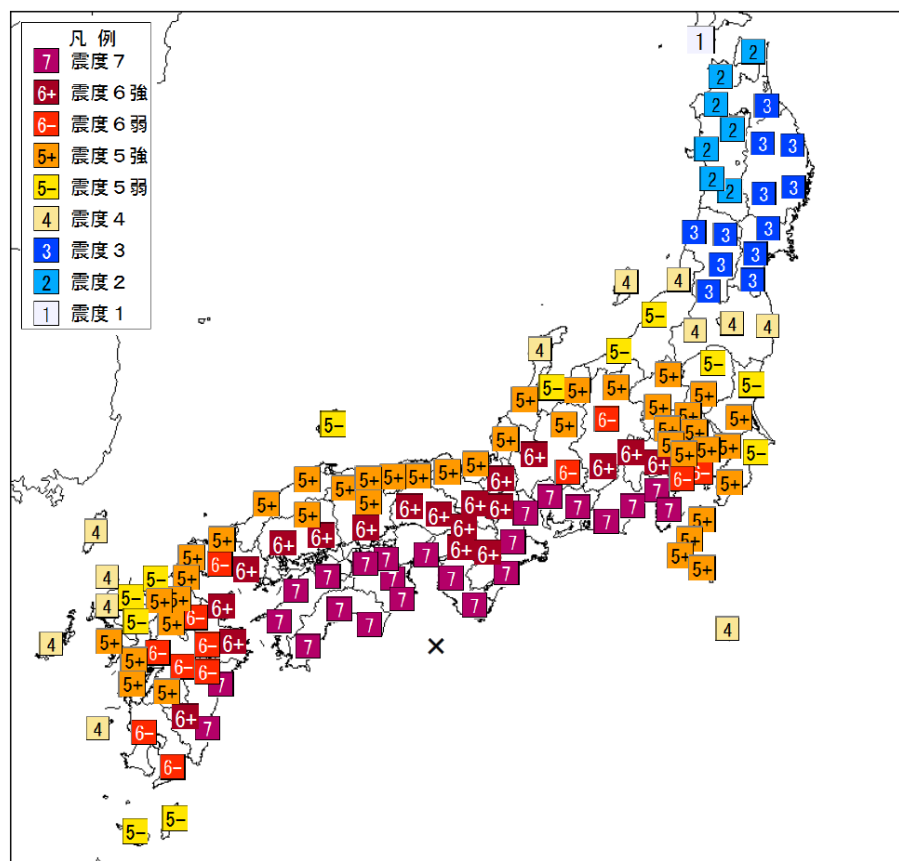
【関係機関】 国土地理院中国地方測量部、中国運輸局、気象庁広島地方気象台、中国経済産業局、中国四国産業保安監督部、第六管区海上保安本部、第七管区海上保安本部、第八管区海上保安本部、陸上自衛隊中部方面総監部、陸上自衛隊第13旅団等、西日本高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、日本放送協会広島放送局、民放各局（RCC、HTV、広島HOME、TSS）、中国電力(株)、西日本電信電話(株)、(一社)中国建設弘済会、(公社)日本水道協会、(一社)日本埋立浚渫協会、(一社)海洋調査協会、(一社)港湾空港技術コンサルタンツ協会、(一財)港湾空港総合技術センター

2. 訓練想定(想定災害)

地震名 : 南海トラフ巨大地震(東海・東南海・南海地震等の同時発生)

震源・規模 : 四国沖 100km(プレート間地震)、マグニチュード9.1

発生想定日時 : 令和6年10月25日(金) 8:30



3. 主な訓練スケジュール ※天候等の状況によりヘリの飛行を中止する場合あり

- 08:30 (地震発生)
- 08:33 (大津波警報、津波警報発表)
- 09:30 ≪訓練開始≫局長訓示
- 09:35 災害対策本部会議(第1回)
- 09:50 (南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)発表)
- 10:30 災害対策用ヘリコプターからの被災状況報告等
- 11:10 リエゾン等からの被害状況(山口県庁とのWeb会議)
- 11:15 災害対策本部会議(第2回)
- 12:00 (大津波警報、津波警報解除)
- 13:10 事務所とのTV会議
- 14:00 建設機械の遠隔制御、応急復旧、道路啓開等の報告 他
- 14:30 災害対策本部会議(第3回)
- 15:00 ≪訓練終了≫

4. 取材について

- 1) 取材については中国地方整備局および管内事務所のみとし、その他の関係機関への取材はご遠慮願います。
- 2) 訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。
- 3) 庁内への入館は、別途入館の手続きが必要となりますので、余裕をもって来庁してください。
- 4) 訓練の当日、防災体制を執る必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。